



ブルー
声:宮田俊哉

子供にしか見えない不思議な"もふもふ"。人なつこくて、優しい性格。でも、ちょっぴり抜けているところが、不憫でかわいい。



ビー
声:稲垣来泉

幼い頃お母さんを病気で亡くした少女。みんなを安心させるため、大人のように振舞っている。おばあちゃんのお家で、不思議な存在に出会う事に...

ブルー役

ビー役

吹替声優を務めるのは宮田俊哉と稲垣来泉

—二人のおすすめポイントは?

宮田「完全にブルーに感情移入して演じましたが、一番こだわったのは『きみは大丈夫』というセリフです。そのシーンは、スタッフのみなさんがものすごくこだわっていて、僕もその一言の言い方を色々試行錯誤しました。もう少し温かみを出してみたらどうだろうか、もう少しこうしてみようか、など、やり取りを繰り返しながら作った『きみは大丈夫』という言葉だったので、思わず気持ちがグッと高ぶってしまいました」

稲垣「私も最後、収録中に大泣きしてしまいました。終盤のビーの感情の大きな揺れと、予想がつかない展開に注目してください!」

—これから映画をご覧になる方へのメッセージ

稲垣「ブルーの愛くるしさに癒されながら、どの世代の方も楽しめるお話です。私と同世代の方にもぜひ観てほしいです」

宮田「世代によって感じる事が違うだろうなと思っています。家族を想う人もいれば、自分の過去を振り返る人もいるかもしれません。でも映画を観たすべての方に、「自分もきっと大丈夫!」というメッセージが伝わってほしいと思っています」

取材・文=折田千鶴子



オリジナルステッカー付き ムビチケ前売券(カード)発売中



公式HP

シネコン

劇場内での映画の撮影は禁止です。
www.eigakan.org
0120-550098

監督・脚本:ジョン・クラシンスキー 出演:ライアン・レイノルズ、ケイリー・ディミング 配給:東和ビクターズ #もふもふブルー ©2024 Paramount Pictures. All Rights Reserved.



ブルー

きみは大丈夫

6.14 [FRI]

忘れていた
大切なものに
きっと出会える

かつて子供だったすべての人に贈る、感動の物語

大人になったあなたに贈る、感動の物語

子供の頃、おままごとや一人遊びの時に作り出された空想の友達が、
もしも本当に存在して、今でもあなたのことを
ずっと見守ってくれているとしたら…

母親を病気で亡くし、心に傷を抱えた少女ビーのもとに、
子供にしか見えない不思議な存在“ブルー”が現れる。

13歳の少女と、優しく“もふもふ”、でもちょっと抜けていて
不憫かわいいブルーの心の交流は、やがて二人の運命を変える奇跡を起こす。
つらい出来事に心が悲鳴を上げた時、頼れる人がいないと寂しさを感じた時、
いつでもそばで寄り添ってくれる存在が、あなたにもきっといたはず。

そんな、子供の頃の大切な“夢”や“想い出”に
再びめぐり合える、感動作が誕生。

少女とブルーが迎える最高のハッピーエンドに、
あなたはきっと涙する。



豪華吹替声優、
続々発表予定
公式SNSをお楽しみに!



Story

幼い頃に母親を亡くした13歳の少女ビー(ケイリー・フレミング)は、ある日、おばあちゃんの家で、子供にしか見えない不思議な“もふもふ”ブルーと出会う。ブルーが友達だった子供は、今は大人になり彼の事を忘れてしまい、居場所が無くなったブルーは、もうすぐ消えてしまう運命に。少女は、大人だけブルーが見える隣人の男(ライアン・レイノルズ)の力を借り、ブルーの新しいパートナーになってくれる子供を探すのだった。

今年最大の注目作に、
ハリウッドの豪華スターが大集結!

(声の出演)

スティーヴ・カレル	フィービー・ウォラー=ブリッジ
マット・デモン	エミリー・ブランド
ブラッドリー・クーパー	サム・ロックウェル
ジョージ・クルーニー	ブレイク・ライプリー
オークワフィナ	ルイス・ゴセット・Jr

他にも未発表の豪華スターが!!



注目のクリエイターが
娘との生活から着想

『クワイエット・プレイス』シリーズを手掛け、ハリウッドで最も注目されるクリエイターの一人、ジョン・クラシンスキー。本作は、コロナ禍に娘との生活の中で得たアイデアをもとに誕生したという、彼にとって強い思い入れのある物語だ。主演は、『レッドブル』のライアン・レイノルズ、「ウォーキング・デッド」シリーズのケイリー・フレミングが務めた。